



まんだらげ

Vol. **61**
2022 SUMMER



自崎海洋公園（由良町）

Contents

特集 ……患者満足度調査の結果について

Topics ……和歌山県内初! IMPELLA 補助循環用ポンプカテーテルを使用

Information ……悪性腫瘍に関連する循環器疾患について専門的な診療を提供する外来の開設／遠隔外来のご紹介／体や頭の機能低下を予防するための院内放送を始めました!／4月から62名の研修医が臨床研修を開始／Student Doctor 称号授与式／令和3年度和歌山県立医科大学功績表彰／特定看護師の活動紹介

理念

私達は安全で質の高い医療を提供し、地域の保健医療の向上に貢献します。

基本方針

- 1 患者さんとの信頼関係を大切にし、十分な説明と理解に基づく同意を得て、安全な医療を行います。
- 2 高度で先進的な医療の研究をすすめ、その成果を反映した医療を行います。
- 3 豊かな人間性と優れた専門技術を持った医療人を育成します。
- 4 和歌山県の基幹病院として、地域の保健医療に貢献します。

広報誌「まんだらげ」の名称について

和歌山を代表する江戸時代の外科医・華岡青洲が全身麻酔薬として用いた植物「曼陀羅華(まんだらげ)」から引用しています。花に「医」の文字をデザインしたものは、本学の校章にも採用されています。

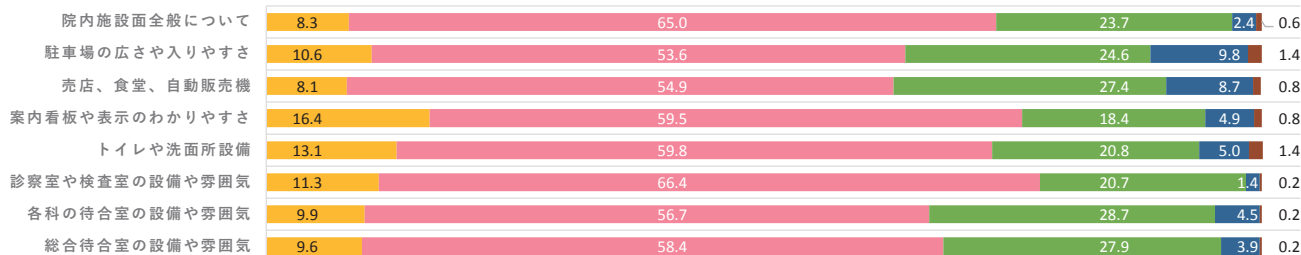
患者満足度調査の結果について

外来
部門

平均年齢 62.0歳
平均待ち時間 57.6分
平均評価点 80.1点

施設面

■非常に満足 ■満足 ■どちらともいえない ■やや不満 ■不満



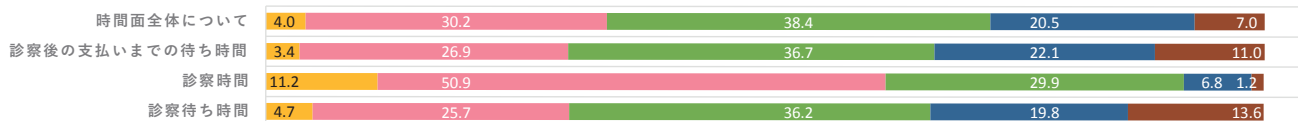
接遇面

■非常に満足 ■満足 ■どちらともいえない ■やや不満 ■不満



時間面

■非常に満足 ■満足 ■どちらともいえない ■やや不満 ■不満



診察面

■非常に満足 ■満足 ■どちらともいえない ■やや不満 ■不満



●患者さんからのご意見をもとに、近年改善した取り組み事例を紹介します。

無料Wi-Fiの整備 (令和3年度)

コロナ禍において面会制限等にご協力いただいている患者さんへのサービス向上として、院内一部エリアに無料Wi-Fiを整備しました。

【利用可能エリアと利用可能時間】

利用場所	利用時間	備考
2階総合受付付近	7:00~19:00	平日のみ
各病棟デイルーム等	7:00~21:00	-

入院セットレンタルの開始 (令和2年度)

ご自身やご家族が入院となると、不安や心配ごとも多く、入院の準備までなかなか気持ちが回らないことがあるとのご意見が寄せられました。

そこで当院では、入院時に必要となる寝巻・タオル・ティッシュ等の日用品のレンタルサービス(有料)を開始しました。簡単

な準備で入院が可能になり、患者さんは治療やリハビリに専念することができるのと同時に、消耗品の補充や衣類等の洗濯のためにご家族がご自宅と病院を往復する負担を減らすこともできます。さらに、単身の方やご家族が遠方にお住まいの方でも、安心してご入院いただけます。

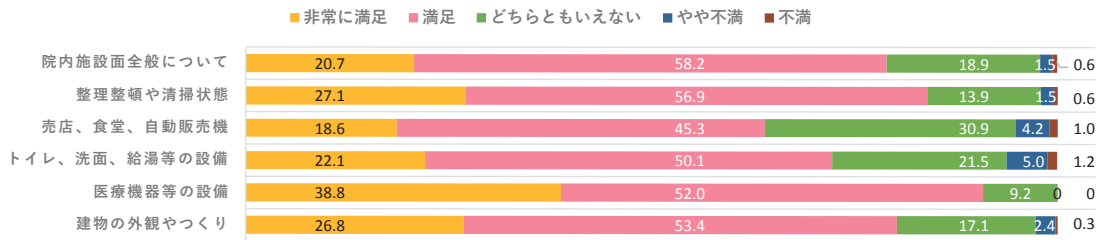
医療サービス向上に役立てることを目的として、令和4年1月26日～2月9日に「患者満足度調査」を実施しましたので、その結果の概要を掲載いたします。

患者さんからいただいた貴重なご意見をもとに、今後も医療サービス向上に取り組んでまいります。

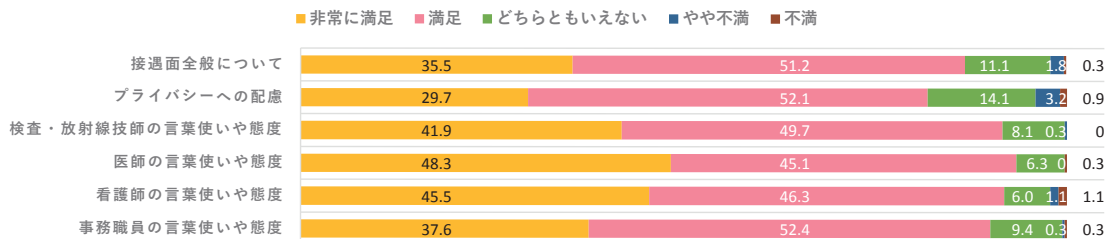
**入院
部門**

平均年齢 61.5歳
平均評価点 85.7点

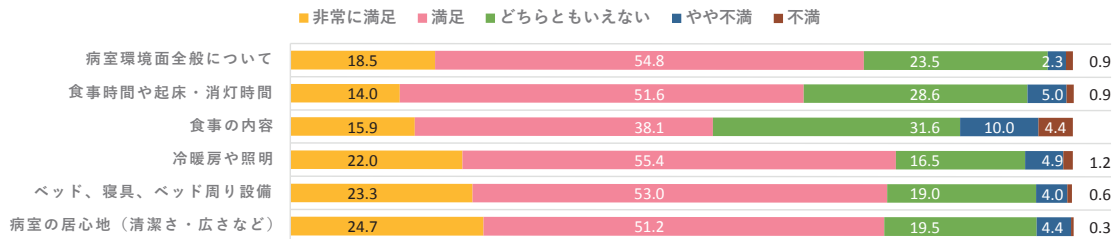
施設面



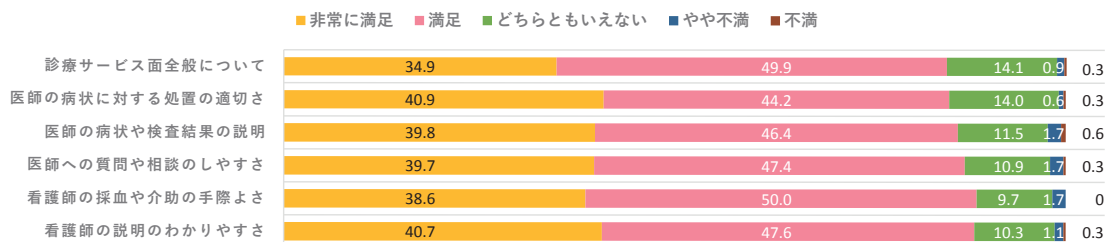
接遇面



病室環境面



診療サービス面



院内の案内表示の一新（令和元年度）

初めて来院される方や検査・診察を受けるために院内を移動される方から、目的の場所が分からず迷ってしまうというご

意見が寄せられました。

そこで、院内の案内表示を多くの方が見て分かりやすい配色に変更し、床には目的地までの経路を矢印で示しました。



また、各外来受付には、診療科の特徴を視覚的な図形で表したピクトグラムを表示するとともに、案内表記も日本語だけでなく英語および中国語も併記しました。

今後も患者さんにとって優しく分かりやすい病院づくりに努めてまいります。

2階正面玄関エスカレーター奥「アメニティ説明ブース」にて申込のお手続きが可能です。



～ セットの一部分 ～

和歌山県内初！ IMPELLA 補助循環用ポンプカテーテルを使用

心臓は全身に血液を送るポンプの役割を果たしています。心臓が心筋梗塞や心筋炎などによりダメージを受けると、心原性ショックという重篤な状態に陥ることがあります。心原性ショックとは、心臓がダメージを受けて全身に必要な血液を送れなくなり、放っておくと多臓器不全の状態となるなど、最悪の場合は死に至る重症な状態です。要するに全身へ血液を送るポンプ機能が壊れてしまい、ポンプにより十分な血液が供給されず、全身の臓器にもダメージが起きてしまうことです。

IMPELLA（インペラ）補助循環用ポンプカテーテルは、そのような心原性ショック患者さんに対する治療を補助する機械です。

インペラと呼ばれる羽根車が回転することで、心臓内（左心室）の吸入部より血液を吸い込み、吐出部（大動脈）から全身へ順行性に血液を送り出し、全身の臓器へと血液を送ります（図1）。

皮膚表面に近い大腿動脈や鎖骨下動脈などから局所麻酔下で簡単に挿入することが可能です（図2）。

心原性ショック患者さんが来院された場合に、速やかにインペラ補助循環用カテーテルを使用することにより、心臓の負担を減らし全身へ血液を送ることで心原性ショックからの回復を補助します。

今まで当院で使用可能であった ECMO（体外式膜型人工肺）や IABP（大動脈内バルーンパンピング）と比べても良好な生命予後が得られることがわかっており、心原性ショック患者さんには全国的にも広く使用されており、当院でも積極的に使用していく予定です。

当院では、本年2月より、和歌山県内で初めて循環器内科及び心臓血管外科とあわせて6例の患者さんに対してインペラ補助循環用カテーテルを使用し、良好な成績を得ています。心原性ショックのような重症患者さんも循環器内科、心臓血管外科のハートチームとして協力して治療を行い、患者さんの生命予後の改善に尽力しています。心臓でお困りの際はお気軽にご相談ください。

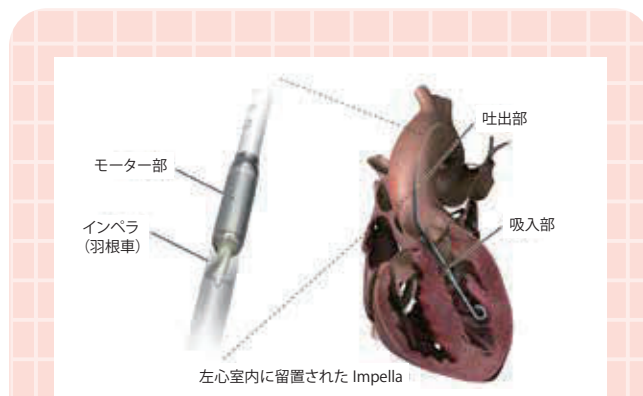


図1

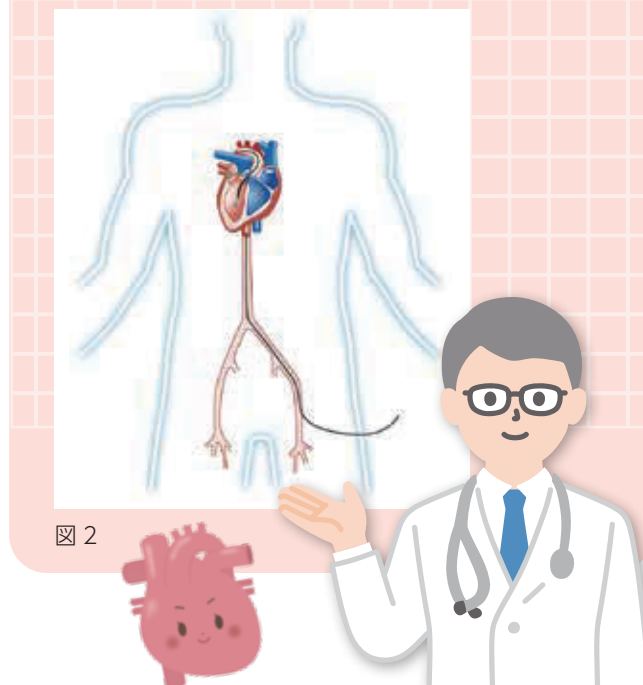


図2



和歌山初 IMPELLA 補助循環用ポンプカテーテルの使用について説明する循環器内科 塩野泰紹講師（中央）、高畑昌弘助教（左）、心臓血管外科 本田 賢太郎講師（右）

（2022年4月 本学での記者発表より）

悪性腫瘍に関連する循環器疾患について専門的な診療を提供する外来の開設

和歌山県立医科大学附属病院循環器内科では、2022(令和4)年4月より、「悪性腫瘍に合併する循環器疾患について専門的な診療を提供する外来」を毎週金曜日午前2診で開設しています。担当は、樽谷玲助教です。



金曜日2診
担当：循環器内科
助教 樽谷玲

医学の進歩により悪性腫瘍に罹患しても完治する、あるいは病気をコントロールできる例が増加しています。そのような例では、悪性腫瘍ではなく循環器疾患が、その後の生命予後に悪影響を及ぼしていることが報告されています。しかし、悪性腫瘍に関連する循環器疾患の診療には、悪性腫瘍特有の疾患背景を理解する必要があります。また、新しい抗がん剤が続々と登場し、心臓や血管に対する多種多様な副作用も報告されていますが、一般的に、循環器専

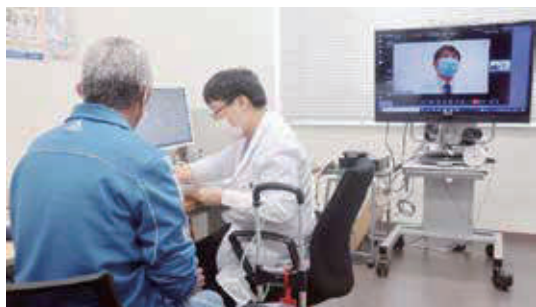
門医は、抗がん剤の使用経験に乏しく、抗がん剤特有の副作用に対応することは困難です。一方、腫瘍専門医は、専門的な循環器医療の提供が困難です。そこで欧米では、それらの悪性腫瘍に関連した循環器疾患の問題点を解決すべく、腫瘍循環器学と呼ばれる新たな学問体系が構築されつつあります。

当院でも、欧米での取り組みを参考に、県内初となる『悪性腫瘍に合併する循環器疾患について専門的な診療を提供する外来』を開設しました。

- ① 悪性腫瘍治療前の心血管疾患のリスク評価と管理
- ② 悪性腫瘍の治療中に出現した心血管疾患の診断・治療
- ③ 抗がん剤の心血管に対する副作用に関する診断・治療
- ④ 悪性腫瘍治療後の循環器疾患の長期外来管理等を行います。

受診をご希望の方は、必ず紹介状をご持参ください。

遠隔外来のご紹介



地域医療支援センターでは、遠隔医療支援システム(インターネット回線を利用したテレビ会議システム)により、県内公的病院と当院とを結ぶネットワークを構築し、遠隔外来を実施しています。遠隔外来を利用する患者さんは、へき地等のシステム設置医療機関にしながら、画面越しに、当院の専門医からのアドバイスを受けることができ、通院に要する時間や経済的負担等を軽減することができます。

こうした従来方式とは逆に、令和4年4月22日の遠隔外来では、当院から新宮市立医療センターに向向した循環器内科専門医が、当院に勤務する若手医師に対して診療上のアドバイスを行うことにより、遠隔地から画面越しに、当院の外来患者さんへフォローアップを行いました。本事例を通して、専門医が医師不足の地域医療支援に携わりつつも、症例の少ない難病患者に対するサポートもできる新たなモデルケースを示

遠隔医療支援システム設置医療機関一覧	
橋本市市民病院	那智勝浦町立温泉病院
和歌山県立医科大学附属病院紀北分院	新宮市立医療センター
公立那賀病院	高野山総合診療所
日本赤十字社 和歌山医療センター	紀の川市国民健康保険直営鞆瀬診療所
国保野上厚生総合病院	紀美野町国民健康保険長谷毛原診療所
有田市立病院	日高川町国民健康保険 川上診療所
独立行政法人国立病院機構 和歌山病院	日高川町国民健康保険 寒川診療所
ひだか病院	田辺市本宮さくら診療所
独立行政法人国立病院機構 南和歌山医療センター	白浜町国民健康保険直営 川添診療所
公益財団法人白浜医療福祉財団 白浜はまゆう病院	古座川町国民健康保険 七川診療所
国保すさみ病院	新宮市国民健康保険直営 熊野川診療所
くしもと町立病院	国保 北山村診療所

すことができました。

遠隔外来には、このほかにも、複数の医師の診断が反映されるなどのメリットがあります。皆さんもぜひご利用ください。予約申込みは、原則として2週間前までに、各システム設置医療機関から行うことになっています。詳しくは、地域医療支援センター又はお近くのシステム設置医療機関までお問合せください。

問い合わせ先 地域医療支援センター

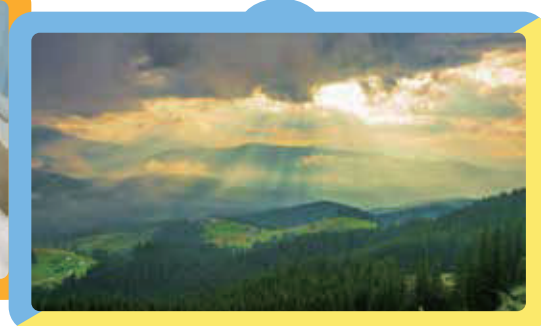
月～金曜日 8時45分～17時30分
(祝日及び年末年始を除く)

電話 073-441-0845 / FAX 073-441-0846
E-mail enkaku@cmssc.jp

体や頭の機能低下を予防するための院内放送を始めました！



(写真 1)



(写真 2)

入院すると、生活環境の変化やコロナ禍での面会制限により筋力や脳の機能が低下するといわれています。また、そのような状態が続くと、「せん妄」といわれる行動面や精神面で様々な症状が出る場合があります。具体的には不眠や不安、意欲低下、時には点滴を不意に抜いてしまう、転倒してしまうということにも繋がります。

当院の取り組みとして、各病室の備え付けのテレビで、無料の院内放送を開始しました。

放送の内容として、日中は手や口、足の運動、頭

の体操を放送しています。放送を見ながら一緒に運動をしていただければと思います。(写真 1 参照) 体を動かしたり、頭を働かせたりすることは、せん妄だけでなく認知症の予防にも繋がるといわれています。放送を一度見たから大丈夫というわけではなく、毎日継続して体を動かしたり、頭を働かせたりすることが大切です。また、朝や夜は気持ちを落ち着けるような、生活リズムに合わせた風景の画像や音楽を放送しています。(写真 2 参照)

4月から62名の研修医が臨床研修を開始

本年度は62名(医科59名、歯科3名)の研修医を卒後臨床研修センターに迎えることができました。研修医は2年間、和歌山県内で臨床研修を行うこととなります。

臨床研修の大きな目標は、「医療者としての人格を涵養すること」「社会から求められている役割を自覚すること」「基本的な診療の知識・技術を習得すること」です。当院では、これらの目標のもとに基本的な診療が実践できる質の高いプログラムを構成しており、研修医には社会から期待される

頼りがいのある医師になってもらいたいと考えています。

新型コロナウイルス感染症の影響が続く中ではありますが、現在、院内の感染制御部の指導のもと、感染拡大防止に努めながら研修を行っています。今後、研修医が当院での研修を通じて多くの経験を積み、県民のみなさまのご期待に添えるよう医師として人間として一段と成長してくれるよう努めてまいります。



Student Doctor 称号授与式

医学部新5年生に対する Student Doctor 称号授与式を令和4年4月20日に本学講堂で執り行いました。Student Doctor とは、全国の医学部が共通の問題を用いて行う医学全般の知識・実技の試験に合格し、臨床実習を行うことを許された医学部生のことです。全国医学部長病院長会議が認定するものです。臨床実習に先立って、医療人としての心構えを再認識し、決意を新たにすることを目的として開催し、Student Doctor 認定証を学生に授与しています。

式典では、宮下和久理事長・学長が式辞を、中尾直之病院長が訓辞を述べ、臨床実習に出る学生を激励し、壇上で認定証を授与しました。最後に、学生代表が臨床実習に向け、決意表明を行いました。現在、学生たちは各診療科において知識や技術の習得に一生懸命励んでいます。



令和3年度和歌山県立医科大学功績表彰



令和4年3月24日、ホテルアバローム紀の国にて宮下和久理事長から卒業生6名、教職員4名と5グループに表彰状と副賞がそれぞれ授与されました。

この表彰は、エバグリーン廣甚株式会社様からの寄附により設立した「エバグリーン基金」をもとに、本学卒業生並びに顕著な功績をあげた教職員を対象とする顕彰事業で、今回が記念すべき第1回の表彰式となりました。今後も当該事業を活用し、高度医療人教育、先端医学研究、高度先進医療、地域医療の充実強化へ向けて邁進してまいります。

特定看護師の活動紹介



皮膚・排泄ケア認定看護師 (特定看護師)

関 晃平

私は、皮膚・排泄ケア認定看護師として院内の褥瘡(床ずれ)や人工肛門(ストーマ)のケアに携わっています。「創傷管理関連」の特定行為を修了したことで、床ずれや傷のトラブルを生じた患者さんに対して適切な処置をタイムリーに実施することができるようになりました。現在は、実践スキルを高めるために医師とともに処置をおこなっています。特定看護師として活躍できるよう経験を重ねて、患者さんに質の高いケアを提供していきたいと考えます。

予約センターからのお知らせ ～診察予約のご案内(初めて受診される方)～

当院の外来受診は、原則として「予約制」とさせていただいております。
ご予約は、できるだけかかりつけの医療機関などから FAX でお申し込みください。

■医療機関からのご予約

- ① かかりつけの医療機関などから当院所定の「予約申込書」にて電話予約センターに FAX 送信してください。
- ② 20分以内を目途に予約をお取りし、予約日時・医師名を記載した予約票を発信元の医療機関に FAX 返信いたします。
- ③ 予約当日は、予約票・紹介状・保険証・診察券(受診歴のある方)・服用中のお薬・お薬手帳をご持参のうえ、外来受付に直接お越しください。

■ご本人からのご予約

- ① かかりつけの医療機関などで紹介状をご用意ください。
※特定の医師による診療をご希望の場合は必ず「〇〇科 〇〇医師」と明記した紹介状をご用意ください。
- ② 「当院予約センター」に直接お電話ください。
- ③ 予約当日は、紹介状・保険証・診察券(受診歴のある方)・服用中のお薬・お薬手帳をご持参のうえ、外来受付に直接お越しください。

電話予約センター(患者支援センター)

TEL 073-441-0489
(受付時間:月～金 8:30～16:00)

FAX 073-441-0805
(受付時間:月・火・水・金 9:00～19:00 / 木 9:00～17:00)

※院内に予約窓口も開設しています。(月～金 9:30～17:00)

待合番号アプリのご案内

「病院待合番号」アプリのインストールにより会計の計算完了済みの番号や外来の順番をスマートフォンでご覧いただけます。食堂・コーヒESHOP・喫茶店、駐車場でも順番を確認できます。下記からダウンロードの上、ぜひご利用ください。

アプリの
ダウンロード



スマパ

検索

QRコードから
もしくは「スマパ」で検索して
インストールしてください。



患者さんの権利

当院では、受診される皆様が、以下の権利を有することを確認し、尊重します。

- 1 個人として尊重され、平等に良質な医療を受ける権利があります。
- 2 診療に関して、十分な説明と情報を受ける権利があります。
- 3 十分な情報を得た上で、自己の意思に基づいて医療を受け、あるいは拒否する権利があります。
- 4 他の医療者の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります。
- 5 個人情報やプライバシーを保護される権利があります。

※当院では、患者さんの安全を守ることを第一に診療を行っておりますが、他の患者さんや職員への暴力・暴言・大声・威嚇などの迷惑行為があった場合は診察をお断りすることや退去を求めることがあります。著しい場合は警察に通報いたしますのでご了承ください。

患者さんへのお願い

当院では、さまざまな医療を提供しておりますので、次のことを十分ご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

- 1 適切な医療を実現するために、患者さんご自身の健康に関する情報をできる限り正確にお話してください。
- 2 医療に関する説明を受けられて理解できない場合は納得できるまでお聞かせください。
- 3 治療上必要なルールはお守りください。また治療を受けていて不安を感じましたらすぐにお知らせください。
- 4 すべての患者さんが適切な医療を受けられるようにするため、他の患者さんのご迷惑にならないようご協力ください。
- 5 当院は教育・研究機関でもありますので、医学生・看護学生などが実習や研修を行っております。ご理解とご協力をお願いいたします。
- 6 医師、看護職員、病院職員に対する謝礼、贈答品は固くお断りしています。

- 受付時間 午前8時50分～午前11時30分
- 再診で予約のある方は指定時間(予約票の記載時間)
- 休診日/土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)